

令和 8 年 10 月 20 日

九州防衛局長 伊藤 和己 様

西之表市長 八板 俊輔



日米共同統合演習における訓練計画及び米軍宿泊施設の変更に関する緊急要請について

貴職におかれましては、日頃から本市の適切な行政運営に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在実施されている令和 8 年度日米共同統合演習（キーン・ソード 27）において、事前の説明にない訓練計画の変更及び米軍宿泊施設の急な変更の通知がなされました。

本演習の実施に当たっては、事前に提示された計画の遵守と住民の安全確保が大前提であり、地元自治体としてもその旨を強く求めてきたところであります。

さらに、先般沖縄県内で米兵による重大事件が発生した直後であり、住民への十分な周知がないまま宿泊先等が変更されることは、事前説明の信頼性を著しく損ない、地域に強い不安を与えるものであり、極めて遺憾と言わざるを得ません。

住民の安全で安心な生活環境を守るため、下記事項について直ちに万全の措置を講じるよう強く要請します。

記

- 1 計画及び宿泊先の急な変更に至った経緯・理由を直ちに開示すること。
- 2 訓練時間外の外出を必要最低限に制限するなど、沖縄県内と同等の厳格な服務規律の徹底を米軍側に強く働きかけること。
- 3 民間空港・港湾等の利用や住民の経済活動、夜間・早朝の騒音等に配慮し、影響を最小限に抑えること。
- 4 事件・事故等の発生防止に万全を期すとともに、事件・事故等の発生時には、迅速かつ適切に対処するとともに、速やかに正確な情報を提供すること。
- 5 これ以上の突発的な変更は行わないこと。やむを得ない場合は事前に地元自治体へ協議すること。